

鏡野万葉のみち青少年文芸選奨・香々美川文芸選奨

第27回鏡野万葉のみち青少年文芸選奨と第17回香々美川文芸選奨に寄せられた多くの作品の中から入賞者が決定しました。(敬称略)

第二十七回 鏡野万葉のみち 青少年文芸選奨入賞作品

現代詩の部

〔小学生の部〕

《佳作》

香々美小学校二年 齊藤 翼翔

ぼくのいもうと

名前はななこ

すごくかわいい

でもちよつとこわい

おこつたらものなげる

足でける

手でなぐる

わるさをする

おこられる

すぐぼくのところにくる

にいたんといつてくる

ぼくははぐをしてあげる

ねる時はいっしょにねる



短歌の部

〔小学生の部〕

《佳作》

鶴喜小学校五年 柚本 美穂

〇太陽に照らされているひまわりに

みとれているよ他の花達

南小学校四年 牧田 海世

〇運動会ソーランおどる高学年背中

の文字は鏡野だましい

《宇佐見賞》

南小学校四年 池田 夏望

〇さつまいもどんどんつるのび土の

中茶色のベッドあったかそう



〔中学生の部〕

《入選》

上齋原中学校三年 小椋 夏樹

〇審判のゲームセットの一声が部活

生活に終止符打つ

《佳作》

鏡野中学校三年 椋代 萌絵

〇青々と元気に生える雑草は私を困

らす畑のぬしだ

上齋原中学校二年 小椋 暁里

〇夏なのに足についてた日焼けのあ

とそれに気付いてサンダルしまう

《宇佐見賞》

上齋原中学校二年 渡邊 かな

〇旅行先いつも静かな父さんが子供

にもどる野球観戦

俳句の部

〔小学生の部〕

《入選》

上齋原小学校三年 池田充気郎

〇一度だけ乗ってみたいな夏の雲

《佳作》

南小学校三年 小山裕莉愛

〇かみなりのおとにおもわずへそか

くす

鶴喜小学校二年 中西 娃嘉

〇かぶと虫森の王さまつかまえた

《宇佐見賞》

南小学校三年 大倉 光瑛

〇ランドセルゆっくりしてねなつや

すみ

〔中学生の部〕

《入選》

奥津中学校三年 近藤 茜

〇炎天の空つきぬけるホームラン

《佳作》

奥津中学校三年 山野 華歩

〇茂りゆく芭蕉も見たか芭蕉の葉

奥津中学校三年 板倉 綾香

〇ふうりんがねむりをさそう昼下

がり

《宇佐見賞》

上齋原中学校三年 柳井 麻里

〇青い空指で切り取る積乱雲